

報道関係者各位

2011年9月16日

～中途転職市場の動向調査（2011年）～  
1年以内に転職活動を始めようと考えている  
25-35歳の正社員 計400名

**転職を検討している理由**

**1位「より高い収入」 2位「やりがいのある仕事」**

**転職後の平均希望年収 474万円**

**ソーシャルメディアでの転職活動も視野に 1割強**

**ソーシャルメディアでの転職活動は、会社にバレないか不安 24.8%**  
**志望企業のアカウントがあれば、積極的にアプローチしたい 約4人に1人**

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO 木崎 秀夫）が運営する、転職サイト『イーキャリア (<http://www.ecareer.ne.jp/>)』は2011年9月1日～9月5日の5日間、1年以内に転職活動を始めようと考えている25-35歳の正社員に対し、中途転職に関する調査を行い、計400名の有効回答を得ました。

アンケート総括

**◆転職を検討している理由 1位「より高い収入」 2位「やりがいのある仕事」**

**◆転職後の平均希望年収 474万円**

1年以内に転職活動を始めようと考えている25-35歳の正社員400名に対し、転職を検討している理由を複数回答にて聞いたところ、1位「より高い収入」(52.0%)、2位「やりがいのある仕事に就きたい」(44.8%)、3位「よりストレスの少ない職場環境を求めている」(38.3%)となりました。

30-35歳女性では「よりストレスの少ない職場環境を求めている」で51.0%と半数を超え、2人に1人が“職場のストレス”を理由に転職を考えていることがわかりました。また、「自分にあった勤務スタイルを求めている（勤務時間・勤務地など）」では25-29歳女性で39.0%と、他よりも10ポイント前後高くなっており、自分の働き方を見つめ直し、転職を検討する人が多いようです。

次に、現在の年収を単一回答にて聞いたところ、平均年収は369万円（25-29歳男性：385万円、30-35歳男性：402万円、25-29歳女性：333万円、30-35歳女性：356万円）となりました。転職後の希望の年収では、全体平均で474万円（25-29歳男性：516万円、30-35歳男性：543万円、25-29歳女性：399万円、30-35歳女性：436万円）となり、現在の年収から平均で105万円のアップを望んでいることがわかりました。

#### ◆転職に対する意識

##### 特に必要に迫られているわけではない 25-29 歳女性で 5 割半

##### 転職で収入を増やし、生活水準を上げたい 30-35 歳男性で 6 割強

全対象者 400 名に対し、転職に対する意識について【A】と【B】を提示し、どちらに近いかを聞きました。

(1) 【A】 必要に迫られて転職を検討 : 22.5%

【B】 特に必要に迫られているわけではない : 42.0%

「Aに近い」は 22.5%、「Bに近い」は 42.0%、「どちらともいえない」は 35.5%となりました。25-29 歳女性では「Bに近い」が 55.0%となり、半数以上が特に必要に迫らせてはいないが、転職を検討していると回答しました。

(2) 【A】 できるだけ早く内定を得たい : 31.3%

【B】 じっくり時間をかけ、次の職場を探したい : 35.8%

「Aに近い」は 31.3%、「Bに近い」は 35.8%、「どちらともいえない」は 33.0%となりました。職種別にみると、「一般事務・営業事務職」や「販売・サービス関連職」では「Aに近い」が高く 4 割を超え、早く転職したい様子が窺えました。一方「コンサルタント・金融専門職」や「ソフトウェア・ネットワーク関連職」では「Bに近い」が 4 割を超え、じっくり時間をかけての転職を考えているようです。

(3) 【A】 転職で収入を増やし、生活水準を上げたい : 54.8%

【B】 収入・報酬のアップより仕事のやりがい : 19.5%

「Aに近い」は 54.8%、「Bに近い」は 19.5%、「どちらともいえない」は 25.8%となりました。「Aに近い」と回答したのは 30-35 歳男性で 61.0%と、6 割強が転職で生活水準を上げたいと考えているようです。

(4) 【A】 転職先にはある程度長い期間勤務したい : 70.8%

【B】 再度他に機会があれば、短期間のうちに転職する可能性もあると思う : 10.8%

「Aに近い」は 70.8%、「Bに近い」は 10.8%、「どちらともいえない」は 18.5%となり、転職後は長期期間勤務したいと考えていることがわかりました。「コンサルタント・金融専門職」では「Bに近い」が 23.1%と全体よりも 12.3 ポイント高く、チャンスがあればこれからも転職をしたいと考えている人が、他の職種よりも多いことがわかりました。

転職に対する意識では、「転職で収入を増やし、生活水準を上げたい」や「転職先にはある程度長い期間勤務したい」との回答が高く、転職をして安定した生活を送りたいとの思いが窺える結果となりました。

**◆Twitter ユーザー「採用担当者とコミュニケーションを取っている」3.4%**

全回答者 400 名に対し、利用しているソーシャルメディアを複数回答にて聞いたところ、「mixi」46.5%、「Twitter」29.5%、「Facebook」23.5%、「LinkedIn」1.5%となりました。

利用しているソーシャルメディアのうち、転職活動に活用しているものはあるか聞いたところ、Twitter を利用している 118 名では、Twitter で「転職情報の収集をしている」3.4%、「採用担当者とコミュニケーションを取っている」3.4%、「このメディアを利用して、採用担当者と会ったことがある」0.8%となりました。Facebook を利用している 94 名では、Facebook で「転職情報の収集をしている」5.3%、「採用担当者とコミュニケーションを取っている」3.2%、「このメディアを利用して、採用担当者と会ったことがある」1.1%となり、Twitter や Facebook はまだあまり転職活動に活用されていないことがわかりました。

**◆ソーシャルメディアでの転職活動も視野に 1割強**

**◆ソーシャルメディアでの転職活動**

**実名性を上手く活用する自信は…？**

**会社にバレないか不安 24.8%**

**◆志望企業の公式アカウントがあれば、積極的にアプローチしたい 約4人に1人**

全回答者 400 名に、ソーシャルメディアでの転職活動について、どのように考えているかを聞きました。

まず、「ソーシャルメディアでの転職活動も視野に入れている」では、『あてはまる』（「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」の合計）は 11.3%となりました。

次に、「転職活動をするにあたり、ソーシャルメディアでの実名性を上手く活用する自信がある」では『あてはまらない』（「全くあてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計）が 56.5%と半数を超え、ソーシャルメディアの実名性を転職活動におけるプラス要因と捉えられていない実態が明らかになりました。

また、「ソーシャルメディアで転職活動をする、会社にバレないか不安を感じる」では、『あてはまる』が 24.8%と、約 4 人に 1 人が会社に転職活動をしていることを知られるのではないかと心配しているようです。

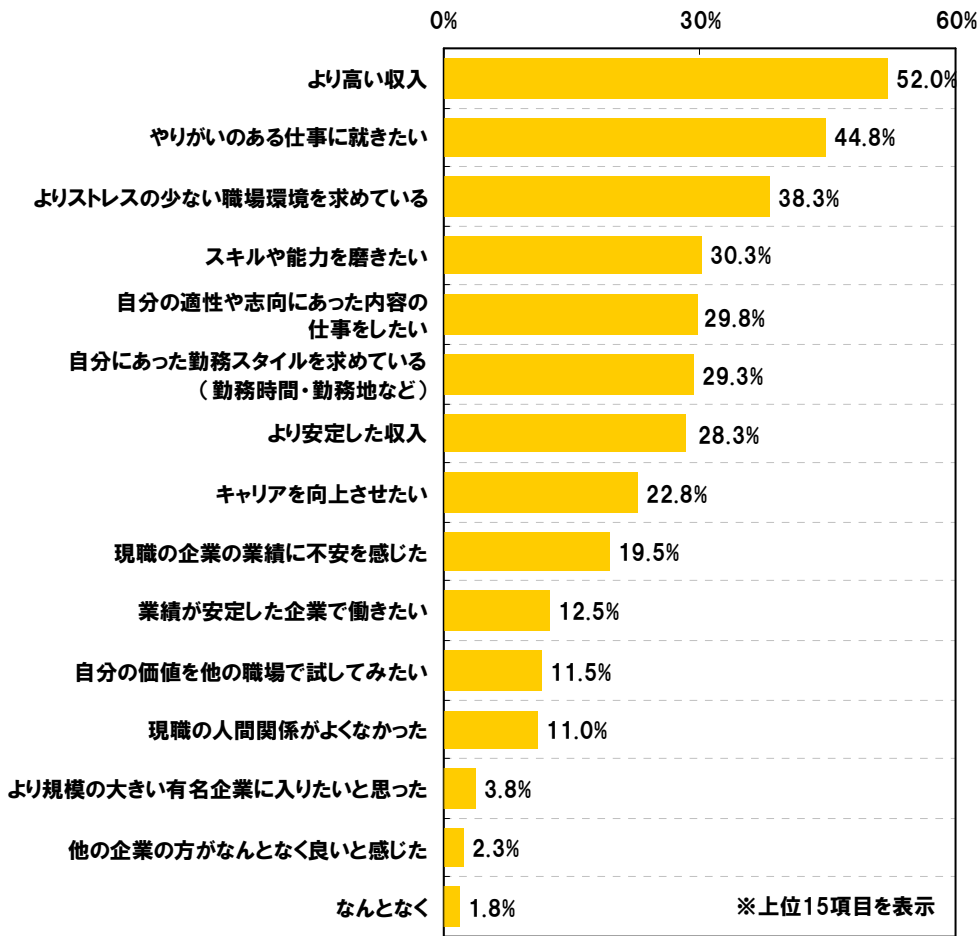
しかし、「希望する企業の公式アカウントがあれば、自分からアプローチをしていきたい」は『あてはまる』が 25.3%となっており、希望する企業の公式アカウントがあれば、積極的に行動したいと思っていることがわかりました。

中途転職市場の動向調査（2011年） 調査概要

- 調査方法 : インターネットアンケート
- 実施期間 : 2011年9月1日（木）～9月5日（月）
- 対象地域 : 全国
- 対象者 : 1年以内に転職活動を始めようと考えている25-35歳の正社員 400名

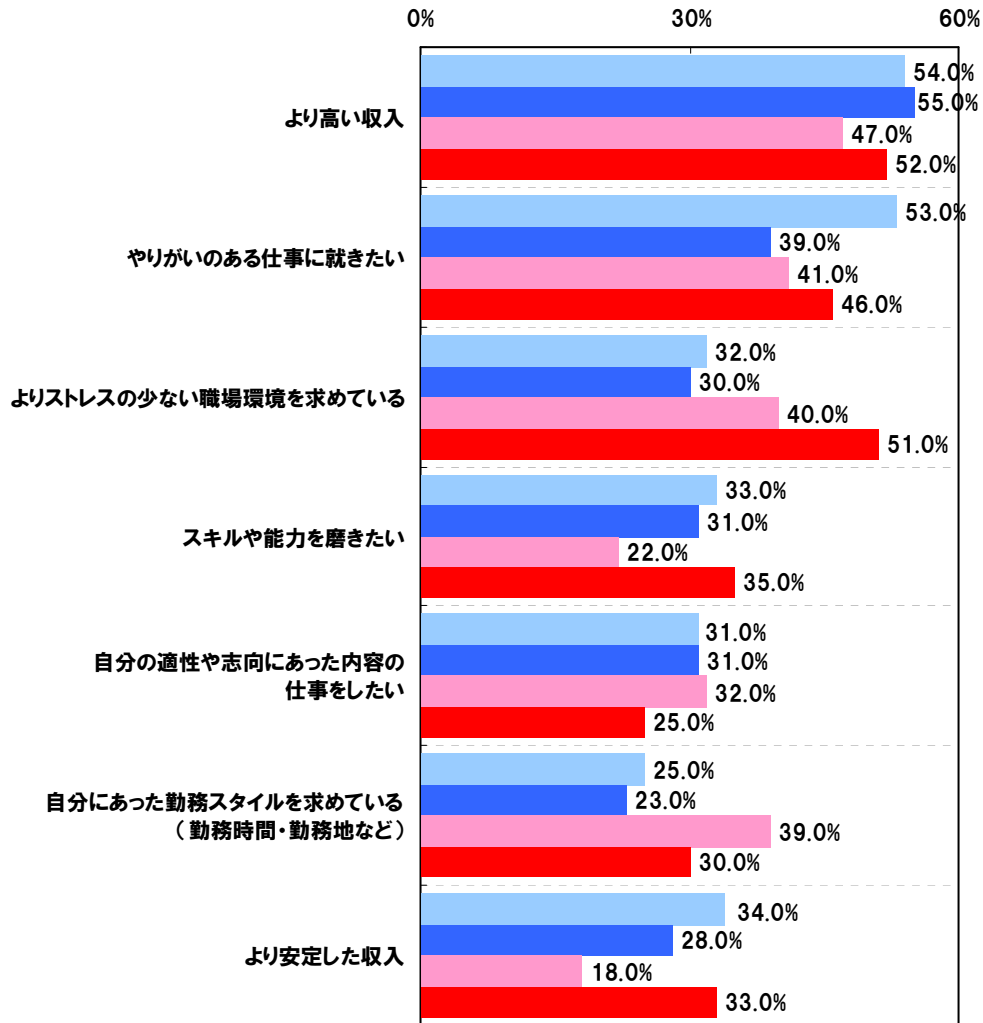
グラフ

◆転職を検討している理由（複数回答形式）



■ 全体 [n=400]

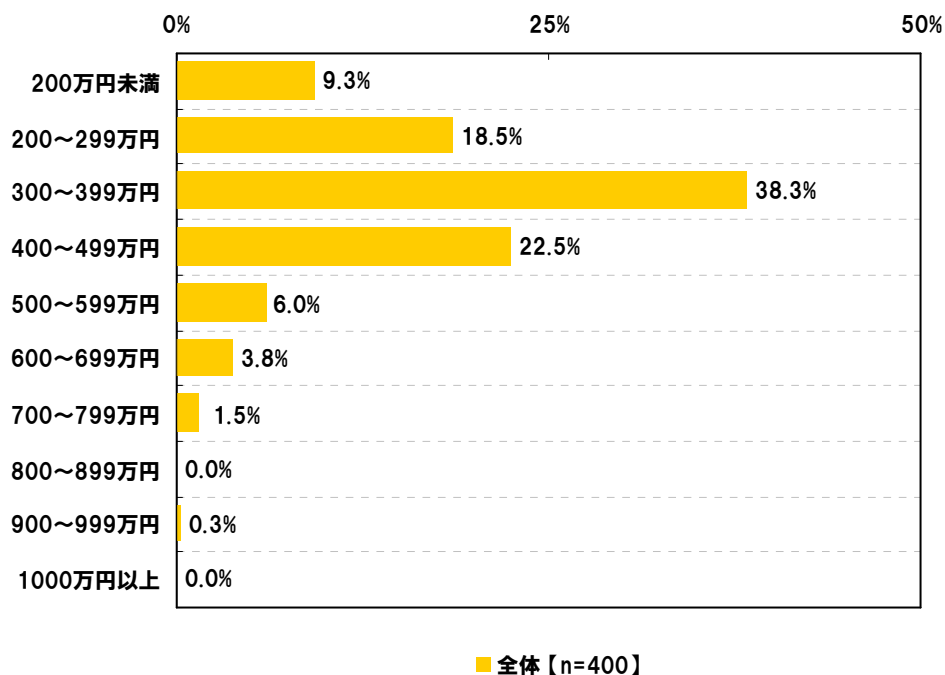
◆転職を検討している理由（複数回答形式）  
<性年齢別>



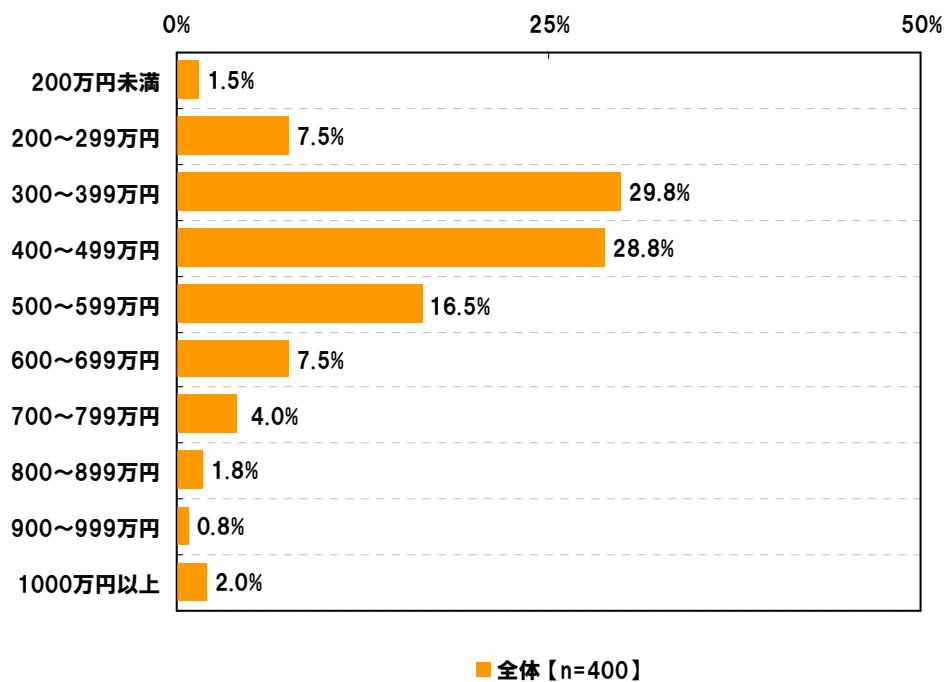
※上位7項目を表示

- 25-29歳:男性 [n=100]
- 30-35歳:男性 [n=100]
- 25-29歳:女性 [n=100]
- 30-35歳:女性 [n=100]

◆現在の年収（単一回答形式）

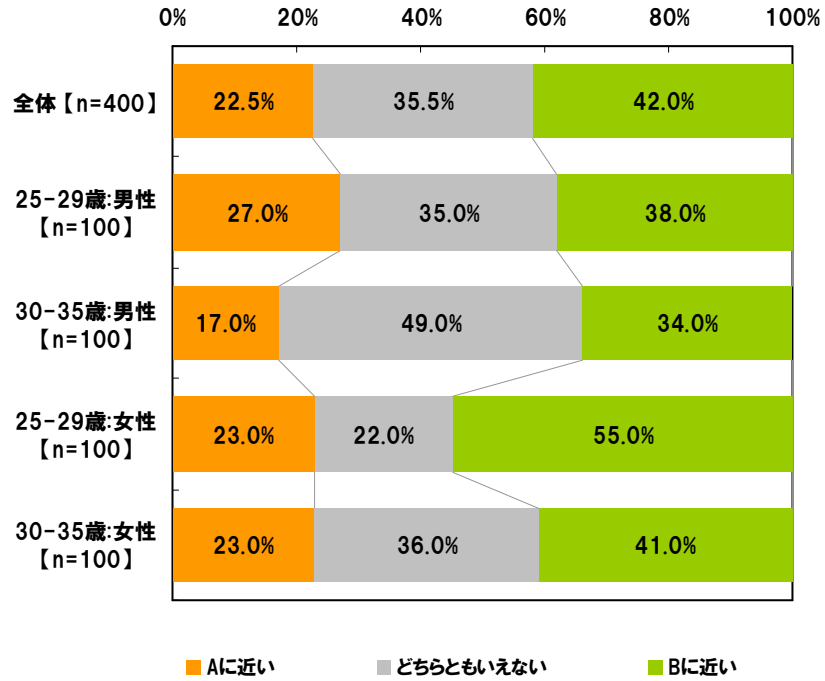


◆転職後の希望の年収（単一回答形式）



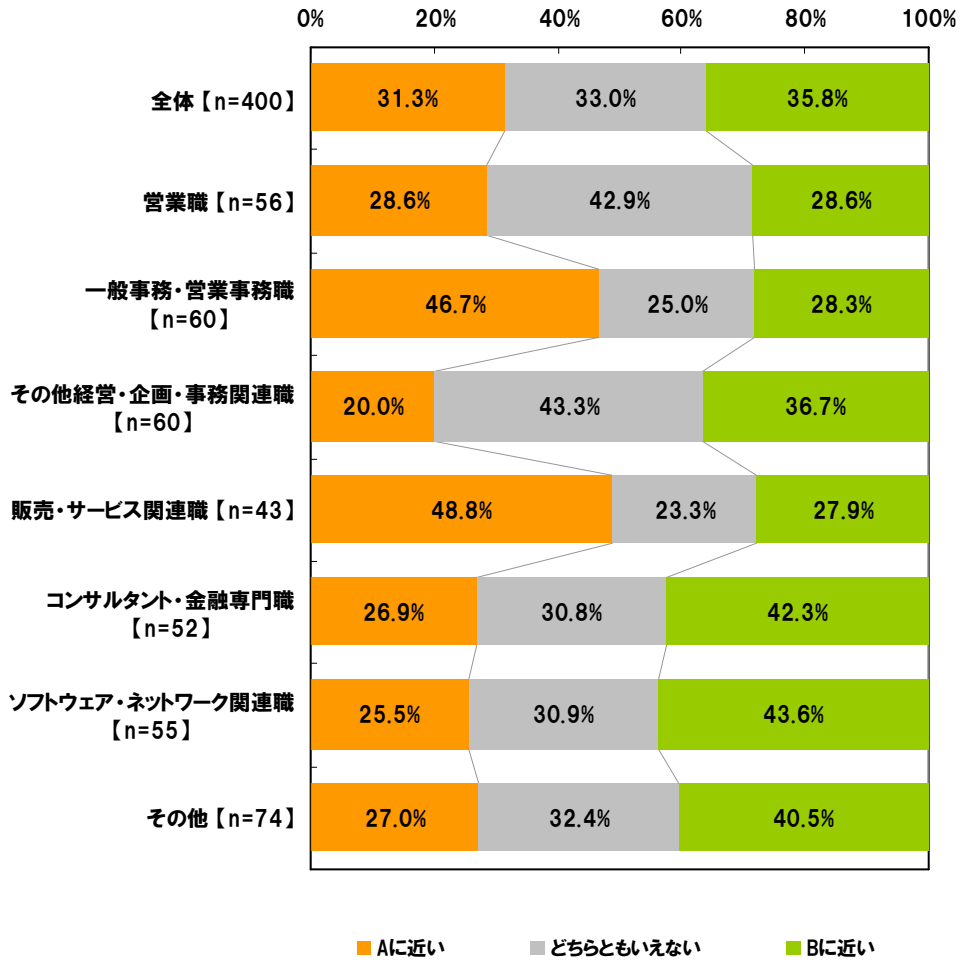
◆転職に対する意識（単一回答形式）

【A】必要に迫られて転職を検討  
【B】特に必要に迫られているわけではない



◆転職に対する意識（単一回答形式）

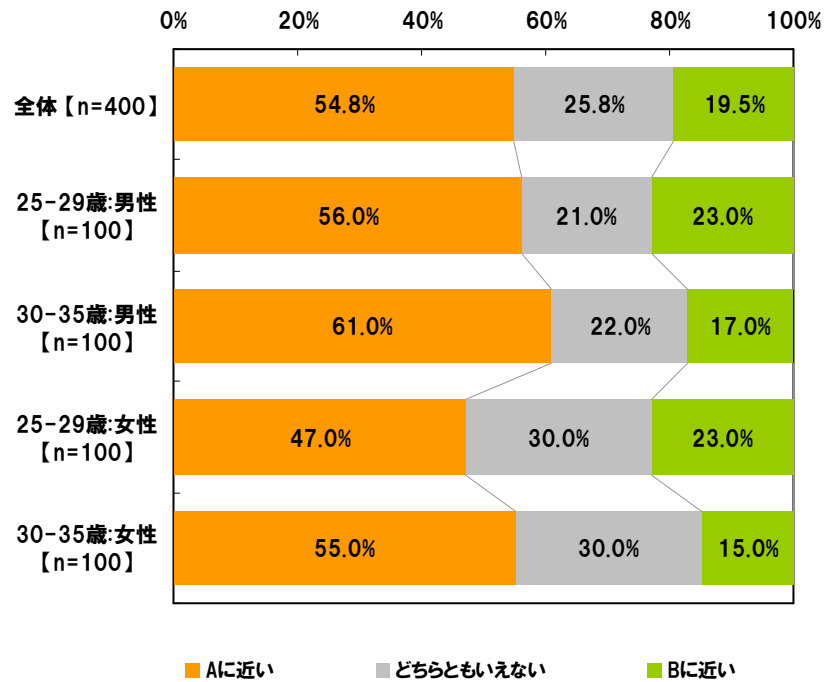
【A】できるだけ早く内定を得たい  
【B】じっくり時間をかけ、次の職場を探したい





◆転職に対する意識（単一回答形式）

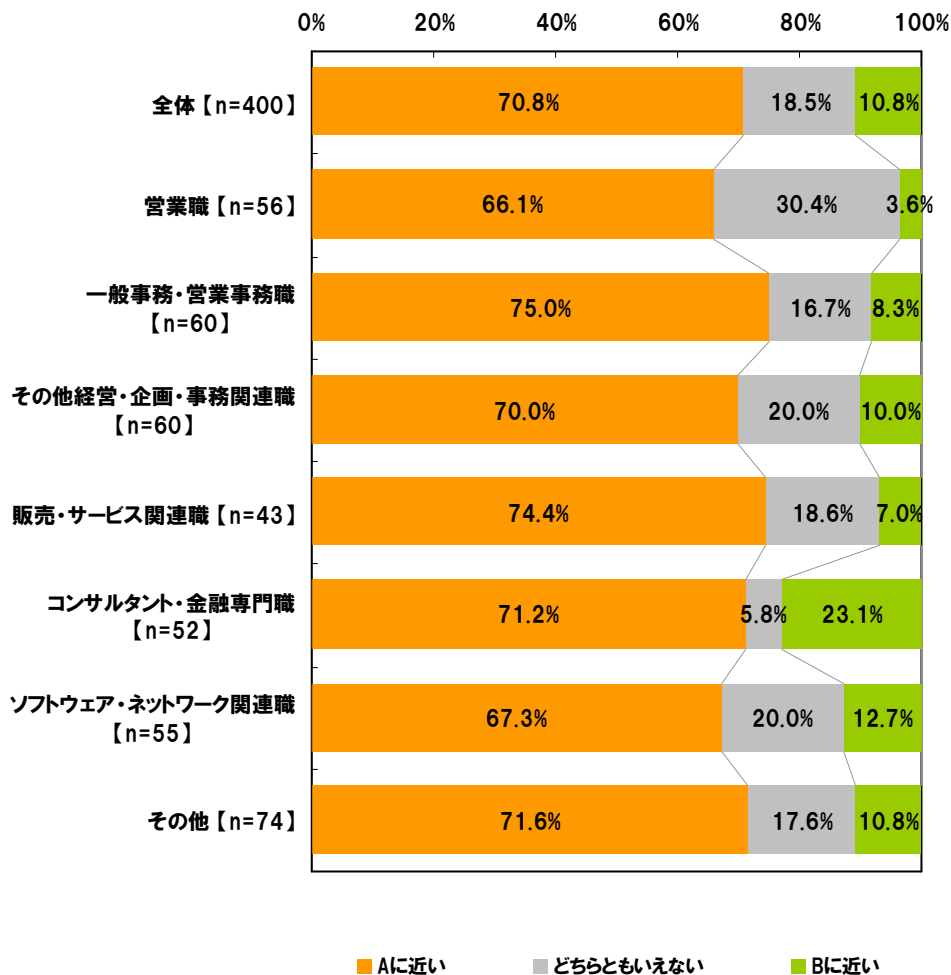
【A】転職で収入を増やし、生活水準を上げたい  
【B】収入・報酬のアップより仕事のやりがい



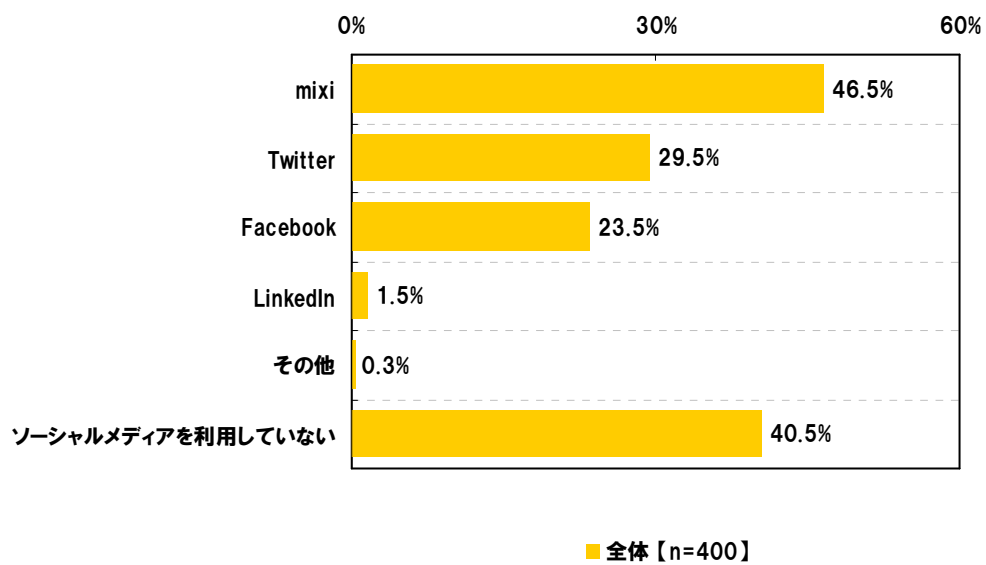
◆転職に対する意識（単一回答形式）

【A】転職先にはある程度長い期間勤務したい

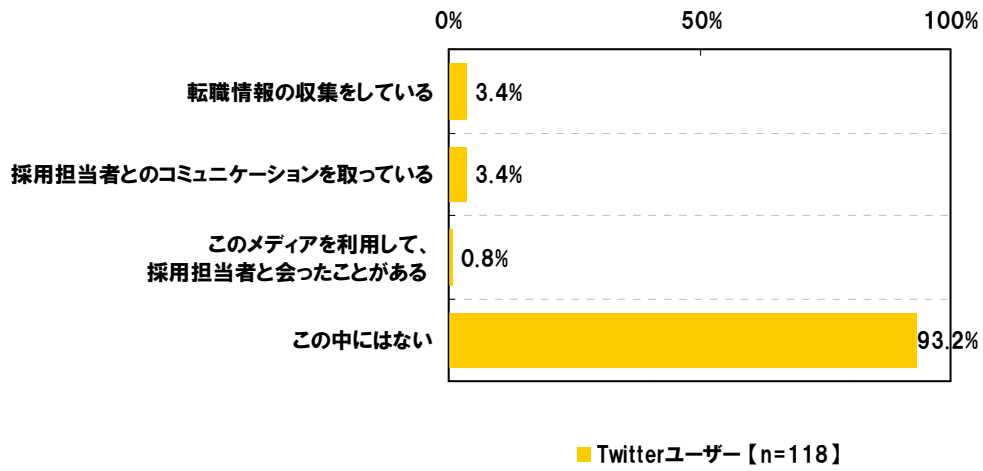
【B】再度他に機会があれば、短期間のうちに転職する可能性もあると思う



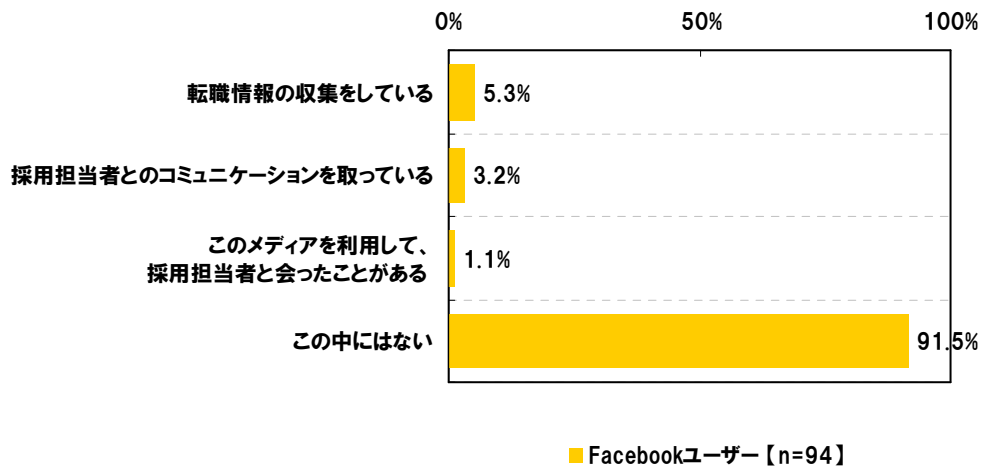
◆利用しているソーシャルメディア（複数回答形式）



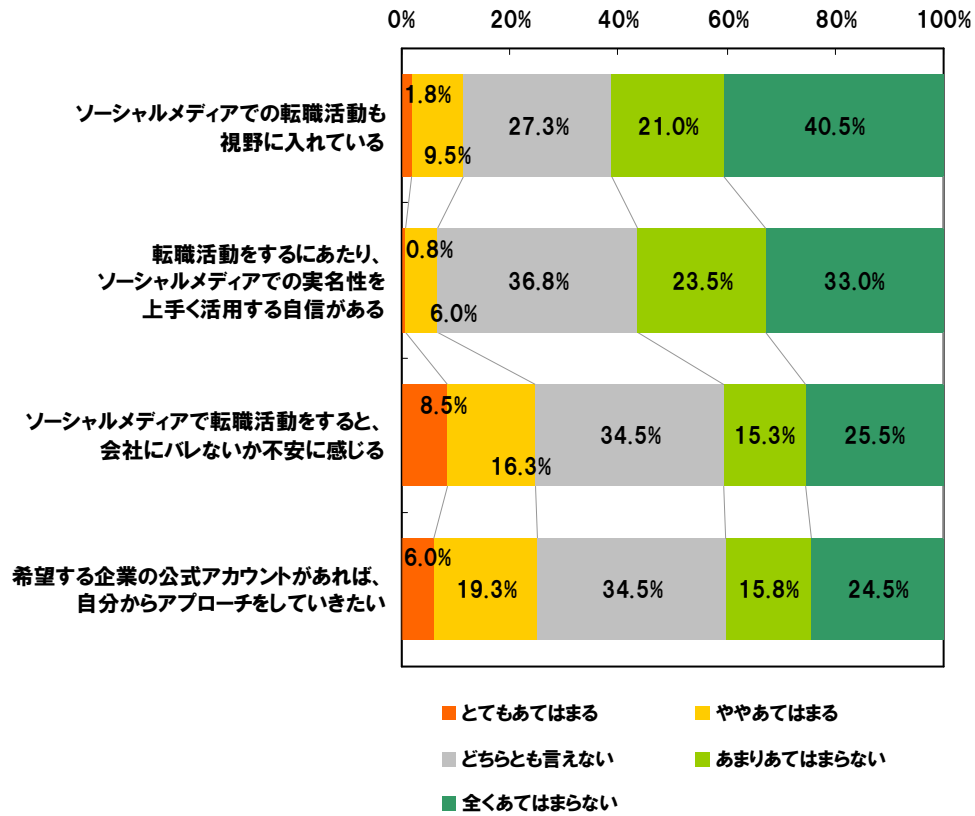
◆転職活動への利用方法（複数回答形式）  
対象者:Twitterユーザー



対象者:Facebookユーザー



◆ソーシャルメディアでの転職活動に対する考え方（単一回答形式）  
全体【n=400】



■■ 報道関係者様へのお願い ■■

本リリース内容の転載にあたりましては、イーキャリア調べ  
という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。

※ 調査自体はインターネット調査会社を利用して行っております。

■会社名 : ソフトバンク・ヒューマンキャピタル株式会社  
■代表者名 : 代表取締役 木崎 秀夫  
■設立 : 1999年9月30日  
■所在地 : 東京都港区六本木 2-4-5 興和六本木ビル 3F  
■業務内容 : インターネットを利用した転職情報サイトの開発および運営  
■ホームページ : <http://www.softbankhc.co.jp/>

ソフトバンク・ヒューマンキャピタル ワークスタイル研究所 担当：武田/高橋

■TEL:03-5549-1273 ■FAX:03-5549-1297 ■E-mail: [pr@softbankhc.co.jp](mailto:pr@softbankhc.co.jp)

■調査協力会社：ネットエイジア株式会社 担当：渡邊美鈴